

2022年2月18日

報道機関 各位

## 『のぞまない妊娠と赤ちゃんの遺棄について考える』 熊本慈恵病院の取り組み等について、学部学生による研究セミナー開催

3月8日（火）、長崎大学多文化社会学部の河村有教（かわむらありのり）准教授のゼミ学生10名が「のぞまない妊娠と赤ちゃんの遺棄について考える！」をテーマにセミナーを開催します。

河村ゼミでは、これまで熊本県の医療法人聖粒会 慈恵病院をオンラインで視察するなど学習を続けてきました。同病院は、親が育てられない乳幼児を匿名で預かる「こうのとりのゆりかご」や病院だけに身元を明かして出産する独自の「内密出産」など母子を守るための取り組みを全国に先駆けて実施してきた病院です。

今回のセミナーでは、これらの学びを通して母子を守るためには日本においてどういった法制度が必要か、現在の問題点、課題は何かを考えます。

取材については、オンライン上での実施を想定していますので、取材いただける際は、下記お問い合わせ先まで事前にご連絡をお願いいたします。

### 【セミナー概要】

日時：2022年3月8日（火） 13:00～14:30

場所：オンライン

内容：熊本慈恵病院のオンライン視察やゼミでの学びをふまえた多文化社会学部学生による研究セミナー

\*一般の方も、ご参加いただけます。

右のQRコードから事前のお申込みをお願いいたします。



■長崎大学多文化社会学部では、人文社会系諸分野を「多文化社会」の観点から再編・統合することで、政治・法律・経済等の社会科学系の知識と世界の各地域の多様な社会・文化・歴史・宗教等の人文系の知識を併せ持つ人材育成を行っています。

また、ゼミでは言語的・文化的背景が異なる人々と協働して、国際社会の様々な問題解決を試みるゼミを開講しています。

### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

多文化社会学部 河村研究室

メール：kawamura@nagasaki-u.ac.jp

ジェンダーと人権セミナー（ZOOMによるオンライン開催）

# のぞまない妊娠と赤ちゃんの遺棄について考える！

—熊本慈恵病院の「こうのとりのゆりかご」と「内密出産」の取り組み—

(2022) **3.8** (Tuesday)

**13:00 ~ 14:30**

熊本県荒尾市で発覚した赤ちゃん遺棄事件（2005年）をきっかけに「遺棄されたり、殺されたりする赤ちゃんを救う」目的で、2007年5月に開設した民間の熊本の慈恵病院の「こうのとりのゆりかご」の取り組みを知っていますか？

また、病院外で一人で出産する女性やそれによって死をもまねくリスクが大きい赤ちゃんを救う目的で、病院だけに身元を明かすことを条件に匿名で出産する「内密出産」の最近の慈恵病院の取り組みについて知っていますか？慈恵病院のオンライン視察やゼミで学習したことをふまえて、発表します。ぜひご参加ください。

**長崎大学多文化社会学部 河村ゼミ生による報告**

主催：  
長崎大学多文化社会学部  
河村ゼミ  
問い合わせ先：  
河村研究室



申込締切 3/7（木）  
お申し込みは、  
右のQRコードか  
ら➡

